

# Mokutaiikyō

# 木耐協

# Report

## マンスリーレポート

2022.12  
vol.  
288



工事中  
工事後



工事中  
工事後



▲花頭(火灯)型の出入口と2階へと上がる階段室



▲玄関棟では、工事中に発見された戦前の床の遺構が展示されている

特集

## 「地震大国日本」

### 例年以上の地震発生回数

今号の表紙

神奈川県横浜市・本牧にある庭園、三溪園内にある重要文化財「臨春閣」は、大阪にあった江戸時代初期に建てられた紀州徳川家の別荘と考えられる建物を、大正時代に移築したものです。2018年から2022年まで実施された保存修理工事では、檜皮(ひわだ)葺と柿(こけら)葺の屋根の葺き替えなどに合わせ、耐震補強工事も実施されました。「臨春閣」以外にも様々な貴重な建築物があるため、広大な庭園をめぐりながら建築鑑賞をしてみたいはいかがでしょうか。

URL・写真提供：公益財団法人 三溪園保勝会  
三溪園ホームページ内「臨春閣」紹介ページ ※建物内部は通常非公開  
[https://www.sankeien.or.jp/facilities/inner\\_garden/rinshunkaku/](https://www.sankeien.or.jp/facilities/inner_garden/rinshunkaku/)



# 「地震大国日本」 例年以上の地震発生回数 今こそ、住宅の耐震化で大地震への備えを

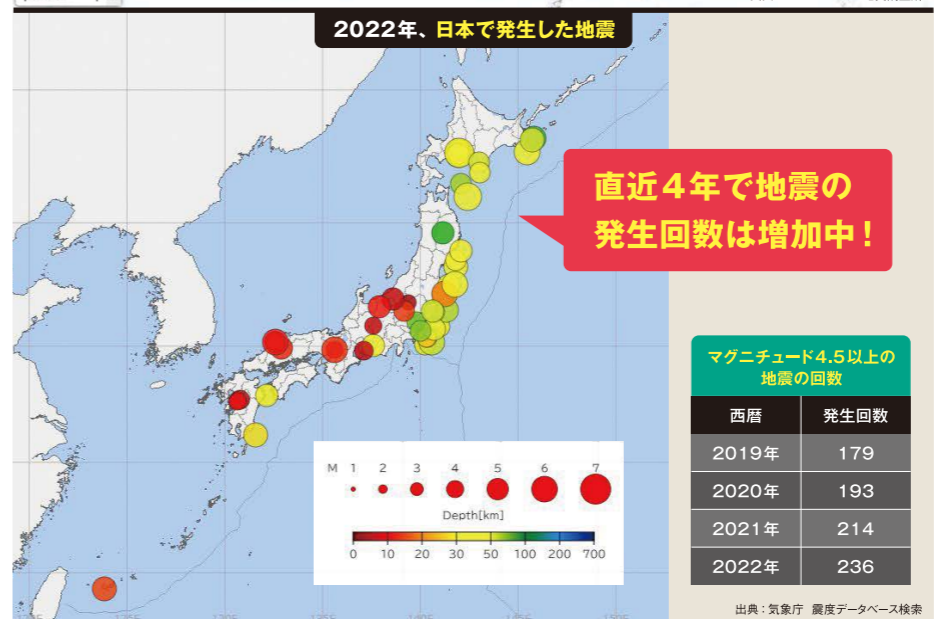


▼今年の3月に福島県沖で発生した震度6強の地震では、家屋の倒壊や屋根瓦の崩落など深刻な被害が発生しました。  
▼今回は、地震の発生回数を振り返りながら、耐震化（耐震補強）の必要性を改めて特集します。

## 地震発生回数は4年連続で増加中！

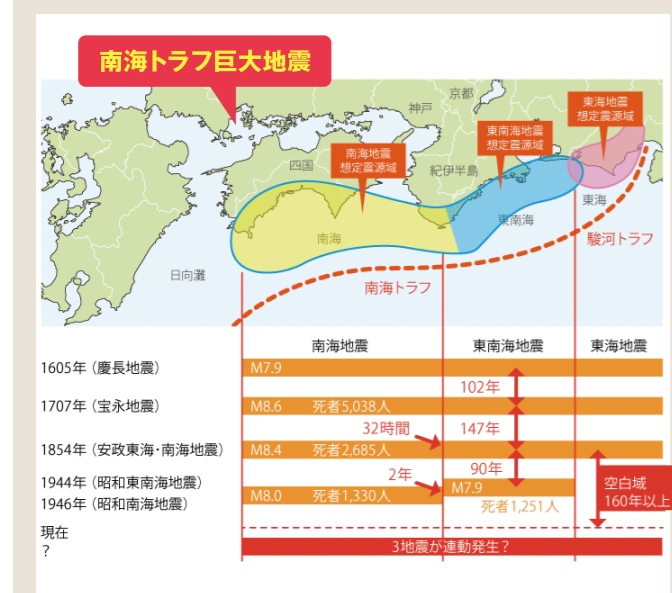
▼日本の国土が全世界で占める割合は僅か0.28%ですが、今年世界で発生した地震の3.02%が日本で発生しています。国土の割合から考えると9倍以上多くなっており、「地震大国日本」と呼ばれる所以も納得の数字です。

▼以下の世界地図には、地震が発生した箇所が丸でプロットされています。プレート境界線が赤い線で示されていますが、境界線が見えなくなるほどプレートの境目に地震が集中しています。日本列島は4つのプレートの上に乗っている状態のため地震が多く、地図上では確認できないほどです。直近1年間で震度5以上の地震は8回発生し、毎月のように大地震が発生しています。



## 周期的に発生している南海トラフ巨大地震と首都直下地震

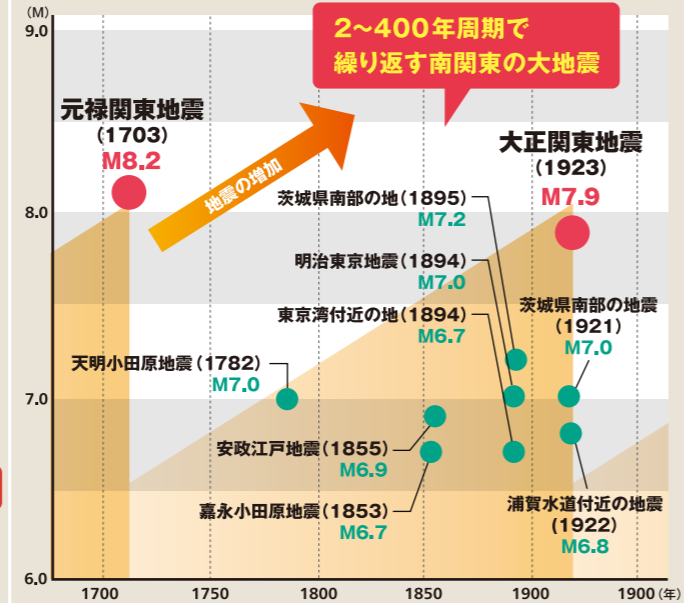
### ■ 切迫する大規模地震・津波



▶東海地震は前回から既に160年以上が経過しており、周期から考えるといつ発生してもおかしくありません。東南海・南海を含めた3地域が連動して大地震が発生し、広範囲に甚大な被害をもたらすと予想されています。

出典：国土交通省近畿地方整備局 南海トラフ巨大地震対策

### ■ 南関東で発生したM6~7クラス以上の地震

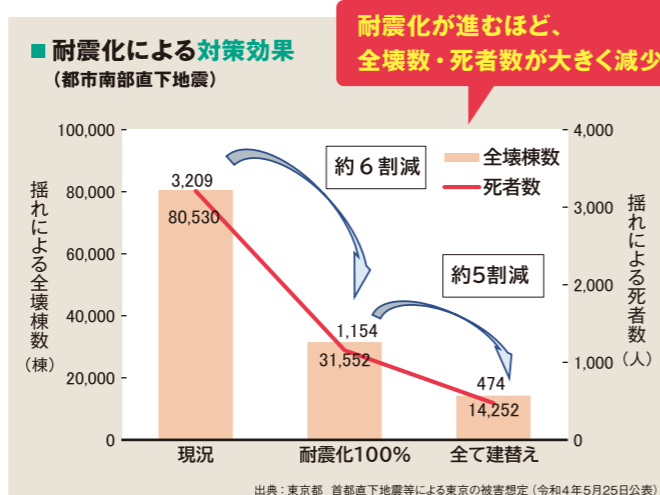


▶マグニチュード8前後となる関東大震災クラスの大地震は200年以上の周期で発生。そうした大地震の前にマグニチュード7クラスの地震が複数回発生しており、同程度の地震が南関東で発生することが危惧されています。

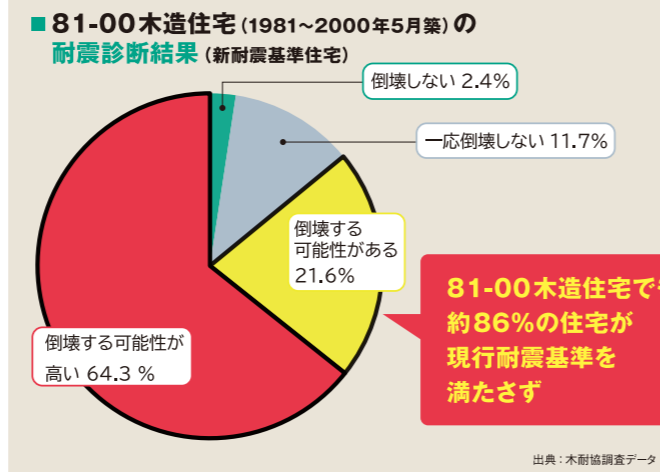
出典：内閣府 首都直下地震の被害想定 対策のポイント

## 令和の耐震化3つのポイント

- 1 倒壊・損傷を防ぐことで「在宅避難」が可能に
- 2 住宅の全壊被害を防ぎ、生命・財産を守る
- 3 築20年を超える「81-00木造住宅」も耐震化が必要



出典：東京都 首都直下地震等による東京の被害想定 (令和4年5月25日公表)



出典：木耐協調査データ

平時の今こそ、重要な耐震化防災の第一歩は耐震補強！

▼地震は絶えず発生し、日本全国どこで起きてもおかしくありません。「81-00木造住宅」も築年数は既に20年を超えており、通常のリフォームに合わせた耐震化も積極的に提案していきましょう。提案方法や現地調査・補強設計のお悩み事は木耐協にご相談ください。  
▼次ページの「ぼうさいこくたい」の様子でもわかるように、多くの方が防災に関心を寄せています。2023年も耐震化に共に邁進して参りましょう。



**防災推進国民大会2022**  
日時 10月22日(土)・23日(日)  
会場 兵庫県神戸市のHAT神戸を中心とするエリア  
主催 防災推進国民大会2022実行委員会  
(内閣府、防災推進協議会・防災推進国民会議)  
協力 兵庫県、神戸市、阪神・淡路大震災記念  
人と防災未来センター

老若男女多くの来場者で大賑わい  
用意した500個以上の81-00ピンバッジも全て配布！

木耐協ブース



耐震 55  
も 81-00

▲大学生にも好評だった「81-00ピンバッジ」。ほぼ全員が受け取り、数字の由来を聞いてくれました

▼8月のオンラインセミナーで講演いただいた兵庫県立大学の永野教授にもお会いできました



▲ブースには耐震年表を大きく掲載し、ピンバッジを渡して81-00木造住宅の説明を行いました



▼防災に関する団体・企業が集まる日本最大級のイベント「ぼうさいごくたい」に木耐協が初出展しました。会場の一つとなった「人と防災未来センター」の屋内外では様々なブースが展開され、来場者も議員や自治体、学生や家族連れなどで賑わっていました。

▼木耐協は、81-00木造住宅の耐震化をPRするためにブースを出展しました。来場者に81-00ピンバッジを渡し、耐震年表で自宅や離れて暮らす親の家の築年数をお尋ねする流れで耐震化の必要性を伝えました。また、これまで接点のなかった防災関連の団体や企業とも交流できたことで、学びや気づきの多いイベントでした。

多くの人で賑わい、セミナーも熱気溢れる



▲「人と防災未来センター」の屋外にも様々なブースが設けられ、防災体験ができるようになっていました



▲各ブースに多くの来場者が立ち寄り熱心に話を聞いていました(JICA関西)



▲防災について学ぶセミナーが数多く開催されていました(人と防災未来センター 西館)



▲ライブ配信されているセミナーも多かったです(人と防災未来センター 東館)

来年は神奈川県横浜市で開催されますのでぜひご参加ください！

これから  
どうなる？  
住宅コンサルタント清水大悟が解説！  
住宅産業界

▼住宅産業界をとりまく状況は刻一刻と動いています。人々の住まいに関わる住宅産業として、知っておきたい時代の動きを住宅コンサルタントの清水大悟氏に解説していただきます。

No.16  
次の経営者へ  
バトンタッチ  
うまくいく事業承継の方法

次世代型の事業承継は丸投げではない！

①ある程度、売上基盤を立ててから同様の事業を引き渡す  
②次世代が新しいことを始めていく

③経営的な承継のみで、あまり変わずに引き継ぐ

これまでの事業承継には、社内・親族に関わらずいくつかパターンがあります。  
承継後の前経営者の動きとしては、「邪魔にならないよう離れるパターン」と「心配だからより近づくパターン」の2つに極端に分かれます。しかし、次世代型の事業承継は「バランス型」が適用されます。

人生100年時代の  
バランス型事業承継

この「バランス」とは、新旧経営者の関係性と仕事のバランスを指します。人生100年時代の昨今では、前経営者はまだまだ体力的精神的にも元気な場合が多くあります。両者ともに話を聞く姿勢を持ち、会社に対して恩恵をもたらすようにバランスを取りましょう。

前経営者は適度なバランスを

重要なのはやはりバトンタッチする前経営者です。口を出し過ぎると、現経営者のモチベーションは下がりますが、いきなり仕事を投げ出すと、事業基盤も脆弱になるリスクがあります。両者はより思慮深く、今後を見据えて事業承継に取り組む必要があります。

**事業承継のポイント**

- 事業承継は **バランス重視**
- 前経営者は **つかず離れず**のバランス
- 現経営者は **後ろ盾があればもっと頑張れる**
- **まったく考え方が違って問題なし**

〒114-0011 東京都北区昭和町1-9-18 ☎03-3810-1565  
清水英雄事務所WEB > <https://au-shimizu.co.jp/>  
雨と太陽で暮らす家。On The Spotコンソーシアム > <https://ots.amehiconso.jp/>

プロフィール



**清水 大悟**  
事業・経営コンサルティング  
清水英雄事務所株式会社  
マネージングディレクター  
Twitter, InstagramなどSNSで情報発信中



トピックス  
1

取得費用は年々増加！  
世帯年収平均は約1,000万円

戸建注文住宅の平均顧客像の変化

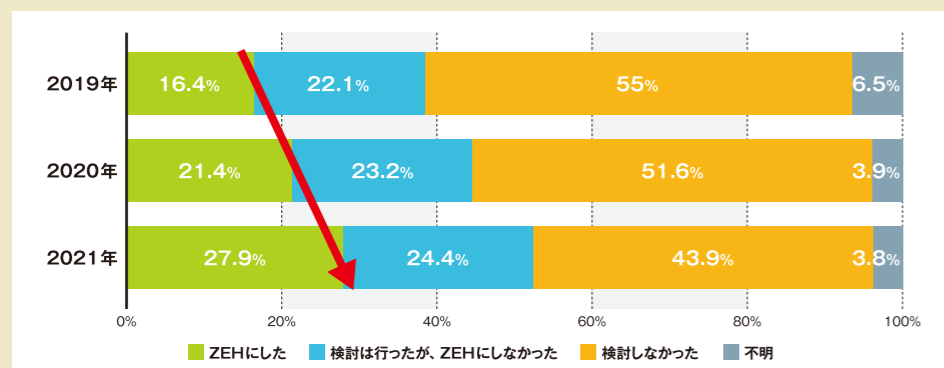
項目 \ 平均値	2019年度	2020年度	2021年度	備考
住宅取得費	5,214万円	5,337万円	5,783万円	↑ 建築費と土地代の合計
建築費	3,763万円	3,815万円	3,816万円	→
自己資金	1,329万円	1,293万円	1,481万円	↑
贈与額	1,708万円	1,535万円	1,538万円	→ 「贈与あり」のみ
借入金	4,369万円	4,601万円	1,538万円	↑ 「借入あり」のみ
借入金の年収倍率	4.67倍	4.77倍	5.00倍	↑ 「借入あり」のみ
世帯年収	936万円	964万円	993万円	↑
延床面積	127.7㎡	126.8㎡	124.5㎡	↓

- ▶ 世帯年収が増加したものの、建築費・住宅取得費も上昇し続けている
- ▶ 延床面積を抑制し、自己資金や借入金を増やすことで対処している状況

トピックス  
2

ZEHの採用率は年々高まり3割弱に

ZEHの検討の有無



- ▶ ZEHを検討したが、採用しない人も2割を超える
- ▶ 検討しなかった人の割合も大きく減少し44%

本調査には、耐震性や省エネ性、災害対策などにも関心が高い一方、建築資材の高騰もある中で優先順位をつけて選んでいることがうかがえる結果も掲載されています。

「約4割が夫婦で住宅ローンを借りている」・「2020年と比べて新型コロナウイルスの影響が弱まりつつある」・「太陽光発電パネルの採用率が6割を超える」といった内容もあり、注文戸建て住宅を建てている顧客像を理解するのに有益な調査結果となっていますので、ぜひ全文もご覧ください。

▶ (一社)住宅生産団体連合会 戸建注文住宅の顧客実態調査 <https://www.judanren.or.jp/activity/proposal-activity/report03/index.html>



見逃さない

お役立ちデータ

をご紹介します！

第15回

2021年度に注文住宅を建てた顧客像  
世帯年収アップも、  
住宅取得費や借入額も増加！  
ZEH採用率も年々上昇

▼本コーナーでは、様々な団体が発表しているデータから選りすぐりの情報をお届けします。  
▼今回は、(社)住宅生産団体連合会が発表した「2021年度戸建注文住宅の顧客実態調査」をご紹介します。

調査対象

3大都市圏(東京圏、名古屋圏、大阪圏)と地方都市圏(札幌市、仙台市、広島市、福岡市、静岡市)における戸建注文住宅の顧客実態を体系的に調査・分析するために実施され、今回で22回目。

2022年  
12月号  
第15回

「木造住宅の耐震診断と補強方法」のポイントを解説！  
木耐協  
技術部の技術通信

耐震診断の方法をまとめた日本建築防災協会発行「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」とホームページで公開されている「質問・回答集」の中で、抑えておくべきポイントを取り上げてご紹介します。

適用範囲 第3章 一般診断法<必要耐力> Q3.47,48 (p.10)

Q 要素(壁)基準耐力について、  
精密1の数値をそのまま一般で使用して良いか？

A 使用して良い。

■ 考察

一般診断は、「精密診断」を基にして広く普及を目指し簡略化されたものと考えれば、精密診断で用いる数値を一般診断で使用するのには支障はないといえるでしょう。また、質問の基準耐力の「要素」と「壁」の使い分けは、「要素」は軸・柱両面の面材それぞれ個々の耐力部材を指し、「壁」の場合は【それぞれの要素を加算した壁単位の耐力部材を指す】、と理解してください。

適用範囲 第3章 一般診断法<必要耐力> Q3.49 (p.10)

Q 基準に明示されていない壁は「不明壁」として扱うか、それともゼロと見なすのか？ また、2004年版にあった「硬質木片セメント板」「フレキシブル板」「石綿パラライト板」「石綿ケイ酸カルシウム板」「シージングボード」等は2012年版ではゼロと見なすのでしょうか？

A 仕様が明確なら「不明壁」とは扱わず、2004年版を参考として評価して良い。ただし、「診断専用」とする壁も含まれている為、適切に判断してください。

■ 考察

回答については特に考察・解説の余地はないと思いますが、2004年版にあって2012年版でなくなっている上記質問の各要素は、2012年版の一般診断(P31,表3.2)のことだと思われます。しかし、「精密1」の外壁の要素基準耐力等(P67表4.6)をみると、上記のうち「硬質木片セメント板」「フレキシブル板」「石綿ケイ酸カルシウム板」「シージングボード」は残っていると考えて良いでしょう。

ただし、これらの仕様について2012年版ではいずれも「四周打ち=直張り」という条件が明白であることに注意が必要があると思います。2004年版の一般診断ではそれらの仕様が明記されていませんが、精密1の壁基準耐力を照合すると仕様が見えてきます。従って、回答にあるように「仕様が明確」ならば、2004年版のこれらに与えられている値を参考にして対処しても良さそうです。

今月のテーマ

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」  
の質問・回答集⑫

今月のポイント

「一般診断でも、精密診断の耐力の数値は使用できる」  
仕様が明確であれば  
2004年版の耐力も採用可能

→ 技術的な質問や相談をお送りください

Mail [mts@mokutaikyo.com](mailto:mts@mokutaikyo.com)

Tel 048-224-8316 (木耐協事務局)

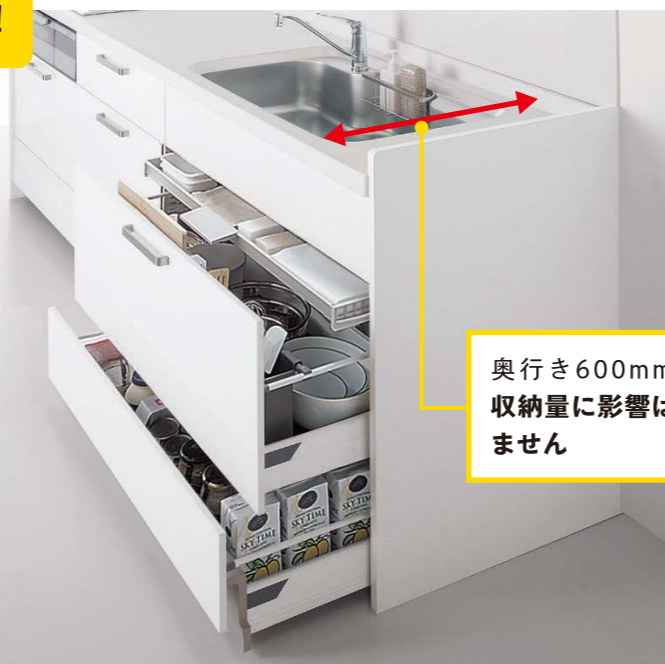


木耐協技術部 | 駒井隆広

「元気がすー!」、「1、2、3ダァーッ!」の掛け声で日本を元気づけてくれたアントニオ猪木さんが逝去されました。私も「元気があれば何でもできる」という気持ちで木耐協を明るく盛り上げて、師走を駆け抜けたと思います。

# I型システムキッチンの奥行き 奥行き 600mm に注目してみませんか

奥行き600mmのシステムキッチンなら  
床が50mmも広くなり、キッチンも広々!



奥行き600mmでも  
収納量に影響はありません

住まい方アドバイザー  
近藤典子が伝授

受注力アップ!

## 「数字」で伝える 収納の提案力 向上講座 Vol.12 最終回

コンロ、シンク、調理台が一列に並んだ、ベーシックなI型のシステムキッチン。様々な広さのキッチンに合わせやすいため、新築やリフォームを問わず、多くの住宅に普及しています。日々の暮らしに欠かせないシステムキッチンは、使う人が作業しやすい、身体に合ったサイズを選ぶことが大切です。間口(幅)やワークトップの高さだけでなく、奥行きにも注目して選ぶことをおすすめします。一般的にI型のシステムキッチンの奥行きは650mmですが、メーカーによっては600mmのサイズも選べることをご存知ですか。システムキッチンの奥行きが50mmスリムになると、どのように暮らしが変化するのでしょうか。キッチンの床面積が広がり、人の動作スペースや通路幅にゆとりが生まれます。また、コンロ周辺の壁の汚れなどに手が届きやすくなり、日頃のお手入れがラクになります。

一方、引き出しに入る調理器具などの収納量には、ほとんど影響はありません。スペースに限りのあるコンパクトなキッチンの場合、使う人が主に小柄な方の場合に、メリットをより多く実感できるでしょう。

### 住まい方アドバイザー養成講座のご案内 (2023年4月開講 8期生)



受講生の9割以上が、住宅のプロ(建築士・住宅営業・工事担当者等)です。講座では、「住まい方」から住空間が提案できるように具体的に伝授する為「すぐに仕事に反映できた」「売り上げがすぐに伸びた」と好評です。詳しくは近藤典子 Home&Life研究所までお問合せください。



### 近藤 典子

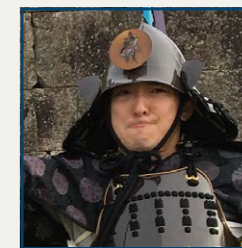
住まい方アドバイザー  
株式会社近藤典子Home&Life研究所 取締役  
「近藤典子の暮らしアカデミー」校長

メディアや講演会、同取り監修など幅広く活躍。ハウスメーカーと暮らし方を具体的に表現した住宅は、「グッドデザイン賞」を受賞。「住まい方アドバイザー養成講座」を現在オンラインで開催中。発売中の収納商品「ヴィータス パネル」/(株)LIXILをはじめ、企業との商品開発も多数。

## 地震! その時 城が動いた

# 其ノ拾巻 四国の城

香川県、愛媛県、高知県



木耐協 片山秀樹  
全国500以上の城を巡り、城郭検定2級を保有する自他ともに認める「城マニア」

▼其ノ九「姫路城」の回では、江戸時代以前からの天守が残る12城(現存12天守)を紹介しましたが、その内4城は四国にあります。今回は、地震での倒壊や戦災、廃城令の破却を免れた四国地方の城を紹介します。

丸亀城(香川県) 1602年に生駒親正が高松城の支城として築城。1615年の「一国城令」により、支城などの破壊命令が出されましたが、樹木で天守を覆い隠すことで破壊を免れました。

松山城(愛媛県) 1602年に加藤嘉明が築城。1854年(安政元年)に天守閣など大規模の修築を行い、現在に至ります。天守閣や小天守、門など、重要な文化財は21箇所もあります。

宇和島城(愛媛県) 1596年に築城の名手と呼ばれる藤堂高虎が築城。1614年には伊

達政宗の長男の伊達秀宗が9代目に入り、宇和島伊達氏によって明治維新まで続きました。

高知城(高知県) 1601年に山内一豊が築城。温和な性格で領民の食中毒を憂い、鯉を火で炙って食べるようにした事から鯉のタタキが有名になりました。

▼四国地方の城の紹介と言っておきながら、徳島県の城が入っていません。徳島城は、1873年の廃城令により解体されてしまいました。しかし、蜂須賀氏による徳島城の落成祝いを起源とされる阿波踊りなど、今も城の息吹は受け継がれています。

▼現存する天守を二気に見られる魅惑のアイランド、四国の城を巡ってみてはいかがでしょう?

※四国地方以外の現存12天守：弘前城青森県、松本城長野県、丸岡城福井県、犬山城愛知県、彦根城滋賀県、姫路城兵庫県、松江城島根県、備前松山城(岡山県)



▲正岡子規の俳句「松山や秋より高き 天守閣として謳われた松山城」



▲香川県の丸亀城は、立派な高石垣の上にあり迫力満点!



▲天守閣だけでなく御殿も残っている高知城は、現存四御殿の一つ(川越殿、掛川城、二条城)



▲1649年の大地震、1854年安政地震にもなんとか耐えた宇和島城

## News & Topics

### 気象庁 「長周期地震動」が緊急地震速報の対象に

気象庁は、2023年2月1日から緊急地震速報の際、「長周期地震動階級」の予測値を追加して提供することを発表しました。長周期地震動とは、大きな地震で生じる、ゆっくりとした大きな揺れ(周期が長い揺れ)のことで、高層ビルなどに被害をもたらす恐れがあります。階級は4つあり、階級3以上を予測される場合、緊急地震速報が発表されます。その際には、これまで通り身を守る行動をとる必要があります。

気象庁「長周期地震動に対応した防災気象情報の強化について」  
[https://www.jma.go.jp/jma/press/2210/26b/20221026\\_lpgm\\_start.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2210/26b/20221026_lpgm_start.html)



階級1	階級2
<ul style="list-style-type: none"> <li>●室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。</li> <li>●フラインドなど落下し下り下りものが大きく揺れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●室内で大きな揺れを感じ、物につかまらなると感じる。</li> <li>●物につかまらなると歩くことが難いなど、行動に支障を感じる。</li> <li>●キャスター付きの家具類等がわずかに動く。</li> <li>●固くある食器類、書籍の本が落ちることがある。</li> </ul>
階級3	階級4
<ul style="list-style-type: none"> <li>●立っていることが困難になる。</li> <li>●キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が揺動することがある。</li> <li>●キャスター付きの家具類等が大きく動く。転倒するものがある。</li> <li>●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●立っていることができず、はわないと動くことができない。</li> <li>●揺れにほんろうされる。</li> <li>●キャスター付きの家具類等が大きく動く。転倒するものがある。</li> <li>●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。</li> </ul>

▲長周期地震動階級



124  
冊目

「仕事ができる人」に共通する、  
たった1つの思考法

Book

### 『数値化の鬼』

今号の理事長オススメはこの一冊！

上手なタイトルだからか、売れているようです。私も書店で思わず手に取ってしまいました。それは特に仕事に於いて「数字は大事だ」と常々思っている人が多い証拠でしょう。

人は生まれながらにして、先祖伝来のDNA（遺伝子）をそれぞれ引き継いで来ているものだと、つくづく思います。例えばその性格。訓練することによって表面上は違ってみせる事は可能ですが、本質（性分）は一生変わらない。大人になって大事なのは、自分の性格上の癖を客観的に受け止めて、違う方向からモノを見る訓練をして、バランス感覚を身に付ける事だと思ってきました。

『数値化の鬼』  
著者 / 安藤広大  
発行 / ダイヤモンド社  
価格 / 1,500円(税別)



内容を要約すると「数字は嘘をつかないから、仕事が出来ると呼ばれたかったら、数字に強くなりなさい！」ということですが、具体的には5つのステップに分かれていて、

- ①「行動量」を増やす
- ②「確率」のワナに気をつける
- ③「変数」を見つける
- ④「真の変数」に絞る
- ⑤「長い期間」から逆算する

それぞれに解説が必要ですが、それは本の中で。

仕事に限らず、物事を成就させるには「情熱」と「冷静さ」が必要だと思いますが、人は常にどちらかが強いものです。自分ほどどちらが強く出る傾向にあるのか？「情熱」と答える方には、その情熱が空回りして、雲を掴むような話に振り回されないように本書を読まれることをお勧めします。因みに私も完全にそっち側なので身につまされて読みました…。

## 事務局通信

●編集後記●  
誌面でもご紹介しましたが、神戸で行われた「ぼうさいこくたい 2022」は凄い熱気でした。行政・企業だけでなく、学生や家族連れの参加者も非常に多く参加。災害大国日本での防災意識の高まりを痛感する一方、「木造住宅」「耐震」での出展は木耐協のみであり、私達の活動意義の再確認とビジネスの広がりを感じて帰ってきました。まだまだやらねばならないことが多くあります。ぜひ一緒に活動しましょう。  
(関)

### お申し込みはお済みですか？「防災リフォームパッケージ説明会」

自然災害が多発する中、自宅を安全・安心な場所にしたいと考える方は増加しています。そこで、お客様へのプラスアルファの提案として活用いただける「防災リフォームパッケージ」について、TOKAI様・清水英雄事務所様の協力の元、セミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。

日程：2022年12月6日(火) 15:00～17:00  
形式：オンライン 受講費用：無料



### 木耐協事務局の業務時間が変わります

誠に勝手ながら、木耐協事務局の業務時間を変更いたします。ご理解賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

業務時間：9:00～17:00  
変更開始日：2023年1月5日(木)

※耐震診断の受付時間も9時～17時までとなります。

発行●国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**  
発行人●小野秀男 編集●関 励介、伊藤健三、渥美寿子  
所在●東京都千代田区麹町2-12-1グランアクス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

木耐協メーカー賛助会員様からのご案内

# 窓から考える耐震リフォーム

大きな窓もそのまま、外から耐震リフォーム



体感ショールーム(品川)、ショールーム名古屋 展示中

耐震補強フレーム  
**FRAME+G2**  
(フレームプラスG2)



耐震補強フレーム  
**FRAME+**  
(フレームプラス)

## 「断熱+耐震」性能向上リノベーション



体感ショールーム(品川)展示中

樹脂窓×耐震フレーム  
**FRAME II** (フレームII)



施工中

YKK AP株式会社 商品に関するご相談・お問い合わせ、カタログのご請求は  
「耐震商品」お問い合わせ窓口 ☎ 0120-4134-30  
●受付時間 / 月曜～土曜 9:00～17:00(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)



※この商品は事前に、耐震診断および耐震補強設計が必要となります。※「フレームプラス」の設計・施工は、技術認定講習会(YKK AP株主催)の修了が必要です。

組合員さん  
～事務局員がおじゃまします～  
こんにちは!

▼社内にある研修施設内で行われる研修風景



▼漏水調査では発光調査液を使用し室内の漏水箇所と外部からの浸入箇所の間隔を明らかにする



## 検NET 株式会社様

(東京都立川市)

検NET様は、累計登録調査員452名、約6年間の検査実績は実に5万5千件超という調査・検査のブロ集団。中古住宅売買時の建物状況調査(インスペクション)はもちろんのこと、漏水調査・引渡前の竣工検査・耐震診断を行う調査・検査会社です。

### お客様の信頼につながる徹底した調査と高い技術力

新築住宅の価格高騰に伴い、中古住宅の注目が高まっています。国も中古住宅流通の活性化を進めていますが、建物状況調査を行うことで、不安要素を事前に解消することが必要不可欠です。検NET様は、自社の研修施設で技術力向上を実施されており、そ



の確かな技術力に裏打ちされた徹底調査で、信頼と実績を獲得されてきました。原因の特定が難しいとされる漏水調査を得意とされ、特殊な工法を用いて原因を特定。特定率は何と98%(2022年実績)。選ばれる理由はここにもあります。

### 事前調査が事業者と消費者の良好な関係作りに寄与

最近では、組合員や工業者とタイアップし、木造住宅の耐震診断・補強設計もメニューに加えられました。一般消費者へのサービス提供だけでなく、事業者との協業を通じて、品質の高い住宅の提供に寄与されています。

独自サービス「引渡前インスペク

ション」では、住み始めてからの不具合や不安を事前に解消し、事業者と消費者間の良好な関係維持に貢献されています。

### 松田隆模社長からの一言



▶代表取締役 松田隆模様

インスペクションにより、建物の状態を把握し、必要に応じて詳細調査を行う事をおススメします。説得力のある適切なお見積りや施工プランは、建物の状態を確認した上で成立するものと思います。漏水調査においても浸入の原因箇所を特定する事で、適切な補修工事の方法、範囲が提案でき、再発防止に繋がる為、お客様の信頼に繋がります。

妥協を許さない調査に対する姿勢と常に将来を考えていらっしゃる先見の明。松田社長が積み重ねてこられた実績の数々が事業者・消費者からの信頼の証です。これからもよろしくお願いします。(事務局/家富)

